

うちの赤ちゃん もしかして…きこえていない？

そんな不安におこたえます



赤ちゃんのお誕生、おめでとうございます。ご家族の愛情と喜びに包まれて生まれ、外の様子に驚き、泣き声をあげたり、小さな手足を動かしながら「うれしい」「ありがとう」と喜びを表してくれているようです。

そんななかで、出産後のきこえの検査を受けて「耳がきこえないかもしれません」と言われることがあります。赤ちゃんが掃除機やテレビの大きな音があっても良く眠り、話し声に反応しないと「もしかしたら耳がきこえないのかな？」と不安を感じることもあるかもしれません。

耳がきこえているかどうかの診断は、赤ちゃんの身体が成長して首がすわり様々な音への反応が見られる、生後3～4ヶ月頃でないと確実にできません。お子さんによっては1歳くらいでやっと反応が出てくる例もあります。

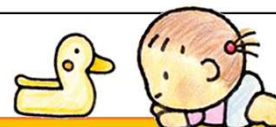
耳がきこえにくくても、お母さんやお父さんの自然な関わりが赤ちゃんの成長には大切です。赤ちゃんと目を合わせ、表情豊かに声をかけ、スキンシップを楽しみましょう。ごく当たり前な子育てなのですが、初めての方には不安なことも多いかもしれません。

そんな時に一緒に考え、相談できる機関が京都にはあります。専門医療機関での精密検査や専門療育指導につなげることもできますので、お一人で悩まずにお気軽にご相談ください。

家庭でできる、きこえと言葉のチェックリスト

生後 0ヶ月頃		突然の音にビクッとする。
		突然の音にまぶたをぎゅっと閉じる。
		眠っているときに突然大きな音がするとまぶたが開く。
生後 1ヶ月頃		突然の音にビクッとして手足を伸ばす。
		眠っていて突然の音に目を覚ますか、または泣き出す。
		目が開いているときに、急に大きな音がするとまぶたを閉じる。
		泣いているとき、または動いているとき声をかけると、泣きやむか動作を止める。
生後 2ヶ月頃		近くで声をかける（またはガラガラを鳴らす）とゆっくり顔を向ける事がある。
		眠っていて急に鋭い音がすると、ビクッと手足を動かしたり まばたきをする。
		眠っていて子どもの騒ぐ声や、くしゃみ、時計の音、掃除機などの音に目を覚ます。
生後 3ヶ月頃		話しかけると、アーとかウーとか声を出して喜ぶ（または ニコニコする）。
		ラジオの音、テレビの音、コマースシャルなどに顔（または眼）を向ける事がある。
		怒った声や優しい声、歌や音楽に不安げな表情をしたり喜んだり嫌がったりする。

『聴覚言語発達リスト（田中・進藤）』より一部抜粋



機 関 名	メール	所在地	電話・Fax	Web ページ
京都府聴覚支援センター さくらんぼ教室（京都府立聾学校内）		京都市 右京区	075-461-8121 Fax-461-8122	
京都府北部聴覚支援センター ひよこ組（京都府立聾学校舞鶴分校内）		京都府 舞鶴市	0773-75-1094 Fax 76-2711	
京都府南部視覚・聴覚支援 センター（京都府立南山城支援学校内）		京都府相楽郡 精華町	0774-71-8333 Fax 72-7216	